

# 自己点検・評価 報告書

麻生情報ビジネス専門学校 北九州校

## 目 次

基準 1	建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標 .....	2
基準 2	教育の内容 .....	3
基準 3	教育の実施体制 .....	7
基準 4	教育目標の達成度と教育効果 .....	9
基準 5	学生支援 .....	12
基準 6	社会的活動 .....	16
基準 7	管理運営 .....	17
基準 8	財務 .....	20
基準 9	改革・改善 .....	22

## 自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、麻生情報ビジネス専門学校北九州校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成27年 5月 1日

校 長 竹内 常 高

自己点検・評価責任者

校長代行 高橋 賢 二

平成26年度

=====

**基準 1 建学の精神・教育理念・教育目的・教育目標**

=====

**項目総括**

建学の精神については、校訓「無私」を麻生塾の基本価値とし教職員・学生の心のよりどころとすることを、学生便覧等に明文化して浸透を図っています。学外に対しては Web サイトで紹介しています。新任の教職員には、グループ企業研修会の際に麻生塾発祥の地に建立している「無私」の碑を見学し、その由来を説明しています。また麻生塾では、創立当初より企業や組織に求められる人材を育成することを理念として専門教育を行なってきました。

この理念は麻生塾のミッションの一部として明文化して、学内に掲示等を行っており、学外には Web サイトで紹介しています。またこの理念は、『麻生塾業務 BOOK』の第 1 章に明文化しています。学科の目標(育成人材像)および教育計画(カリキュラム)は文書化し、学生便覧および Web サイトで学内外に提示・公表しています。

**主な課題及び改善の方向性**

「教育理念」「建学の精神」について、教職員向けには明文化されたものがないため、平成 27 年度より教職員全員に配布する『麻生塾ルールブック』の中で、章を設けて創立者の理念および校訓の由来などを記載し明示する予定です。

=====

**中項目 1-1**

教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか

■自己点検・評価結果:**適合**

-----

**小項目 1-1-1** 【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。

■自己点検・評価結果:**適合**

**現状・取組状況** 「学生便覧」に記載され、学生への説明を行い、学生が理解している。

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 1-1-2** 【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか

■自己点検・評価結果:**適合**

**現状・取組状況** 教育方針、行動規範、ビジョン、校訓などを記載した麻生塾オリジナルのカードを学内では常に携帯し、教職員は内容を理解している

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 1-1-3** 【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。

■自己点検・評価結果:**適合**

**現状・取組状況** 教育方針、行動規範、ビジョン、校訓などを HP、パンフレット、募集要項などに記載し、学外の方が確認できるようにしている

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 1-1-4** 【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:**適合**

**現状・取組状況** 授業計画書等は学科別・学年別に作成・文書化され、提示されており、教員・学生は内容を理解している

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 1-1-5** 【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。

■自己点検・評価結果:**適合**

**現状・取組状況** 学科別の教育目標、学科学年別の教育計画をHP、パンフレットなどに提示・記載し、学外に公表している。

**課題・解決方向** 特になし

## 基準 2 教育の内容

### 項目総括

教育目標や人材育成像は、各業界からのアンケート情報等により人材ニーズを把握し、学科の教育期間で到達可能なレベルとしています。カリキュラム作成においては、広報担当から高校関係者のヒアリングを行うとともに、平成25年度より業界関係者・有識者などの関係者で構成される教育課程編成委員会を発足させ、同委員会の意見を参考にカリキュラム開発を行っております。シラバスは教科ごとに作成されており、事前に学生に配布し到達目標を説明しています。

授業評価は教師アンケートを実施し、結果をフィードバックして授業の改善を行なっています。教員は、学科の育成目標に向けた授業を行うことができる要件を満たしていますが、人材開発システムに基づき更なるスキルの向上を図っています。学内外の研修参加も積極的に行なっています。付加的教育については、独自のものとして塾長の唱えるグローバシティズンをめざす教育(GCB 教育)を行なっています。人間力、志、人生の基軸等を学び、国際社会で活躍できる人材育成を目標としています。

### 主な課題及び改善の方向性

常に授業改善についての取り組みは行っていますが、組織を編成しての取り組みは現在行っていません。平成27年度中に改善のための組織を立ち上げ、来年度以降、組織を中心に改善活動を行って参ります。リメディアル教育については学科ごとに具体的な内容が定まっていないため、平成27年度中に内容を定めます。学科ごとの内容が定まったら次年度以降に実施していきます。

### 中項目 2-1

各学科の教育目標、育成人材像に向けたカリキュラムの作成等の取り組みがされているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-1-1 育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 育成人材像が明確であり、カリキュラム一覧が作成され、教職員が共有できている。また、学生にも公開し説明している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-2 カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。  
(カリキュラム作成委員等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 カリキュラム作成委員会が設置され、外部との連携が図られ、常に顧客ニーズを反映できる体制がある。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-3 カリキュラム作成メンバーの中に高校生の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 広報・就職担当者が加わって、顧客ニーズを反映できるメンバーになっている。

課題・解決方向

小項目 2-1-4 カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか。またその意見を取り入れているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 現職の業界関係者をメンバーに加えて、その意見をカリキュラム作成に反映させている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-5 シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教科ごとのシラバス・授業計画書等が作成されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-6 各科目の1コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 コマシラバス計画書が作成されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-7 各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、取りまとめられているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 コマシラバス計画書が共有フォルダで管理され教科間の整合性が確認できている。取りまとめの担当者が明確になっている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-1-8 シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 シラバスあるいは授業計画書等が事前に学生に配布され、学生に対しコマごとの授業内容や到達目標を説明している。

課題・解決方向 特になし

中項目 2-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けた教授学習プロセスの改善への取り組みがされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 2-2-9 学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 授業アンケートの目的が明確化され、年2回実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-10 結果に基づく教員面接を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 アンケートの結果に基づきすみやかに面談が実施され、改善策を明確にしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-11 結果に基づく研修を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教員全員が更にレベルアップできるように、早期に各個人の研修を設けて実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-12 結果に基づく授業観察を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 管理職を含めた複数の教職員で授業観察を実施しており、授業のレベルアップを図っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-13 結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 アンケート結果に基づく報告書・改善計画書等が作成されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-14 その評価結果をもとに改善活動をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 改善計画書をもとに改善活動がなされており、管理職と計画を共有し、管理職によって進捗管理されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-2-15 授業改善のための組織的取り組みが行われているか。(授業改善委員会(FD)等)

■自己点検・評価結果：不適合

現状・取組状況 各学科ごとに授業改善は行っているが、組織的な取り組みは行っていない。

課題・解決方向 「改善のための組織」を立ち上げる。

=====
中項目 2-3 各学科の教育目標、育成人材像に向けた業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みがされているか

■自己点検・評価結果: 適合

小項目 2-3-16 企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 必要な分野で育成目標と合致したインターンシップが実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-17 キャリア教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 業界教育や、GCB を含めたキャリア教育がカリキュラムに組み込まれ実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-18 ビジネス教育などを行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 マナー教育やビジネス教育がカリキュラムに組み込まれ実施されている

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-19 コミュニケーション能力の向上に向けた取組みを行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 就職実務等の授業や日常の学生指導や授業のなかで、コミュニケーション能力向上の取り組みをしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-20 リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。

■自己点検・評価結果: 不適合

現状・取組状況 「リメディアル教育」について、学校・学科にて内容が具体的に定められていない。

課題・解決方向 「リメディアル教育」について、学校・学科にて内容を具体的に定める。

小項目 2-3-21 他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 他の大学や専門学校と連携講座などを行なっている。H26 年度に九州工業大学にて講座を実施した。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-3-22 企業・地域・行政との連携を図っているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 必要に応じて、企業や行政との連携授業が実施されている。

課題・解決方向 特になし

=====
中項目 2-4 各学科の教育目標、育成人材像に向けた教員の資質の維持や向上に向けた取組がされているか

■自己点検・評価結果: 適合

小項目 2-4-23 教職員の研修計画が作成されているか。

■自己点検・評価結果: 適合

現状・取組状況 目的に応じ、年間計画を作成し、必要な研修が行われている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-24 専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 部門内の人材育成計画に基づき計画的に実施されている。専門性の向上については外部の技術をと入れることが重要なため、外部の研修に参加している。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-25 専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 部門内の人材育成計画に基づき計画的に実施されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-26 専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 部門長の判断に基づき、自己啓発支援がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 2-4-27 非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。(ミーティング、報告書、教務日誌等)

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 管理職と非常勤講師と定期的に授業内容について情報交換がなされている。

課題・解決方向 特になし

### 基準 3 教育の実施体制

#### 項目総括

教育組織については、教育目標の達成や育成人材像に向けた教育がスムーズに行われるように教員を組織化しており、文書化しています。学校の年間スケジュールに関しては年間ターム表を作成し、教職員・非常勤講師・学生に配布し周知しています。就職支援に関しては、進路指導室を設置し求人検索システム・求人票・企業パンフレット・受験マニュアル・受験報告書などのツールを揃えています。

分煙・エコ活動・学内の整理整頓清掃等の教育環境の整備については、規定やルールを定め学生便覧に文書化し、および教室に掲示して周知徹底を図っています。学内外の実習時の安全対策に関しては文書化し学生に周知すると共に、火災や地震発生時の避難経路を教室に掲示し避難訓練を毎年行っています。施設・備品、防災・防犯設備の管理・整備および点検は定期的に行なっています。学生の登下校および学校生活における事故の保険には、全員加入しています。

#### 主な課題及び改善の方向性

学校施設の点検について、PC、複合機、コピー機、印刷機、10万円を超える固定資産は管理実施済みです。しかし、10万円未満の備品は管理を行っていないため平成27年度中に数量を調査することから開始します。

中項目 3-1 各学科の教育目標、育成人材像に向けて教育環境が整備・活用されているか。

■自己点検・評価結果：適合

小項目 3-1-1 組織機能図はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教員組織・事務組織の図表を作成している。機能毎に作成している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-2 学校の年間スケジュールはあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年度初めに年間スケジュール表(ターム表)を作成し、教職員・学生に公開している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-3 図書室・図書コーナー等はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 図書室または図書コーナーを設置し、教職員・学生が利用できる状態にしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-4 学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生が利用可能な学習目標に沿った参考図書や関連図書を必要に応じて準備している。ただし、電子書籍に関しては無い。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-5 就職支援を行う指定された場所はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生が利用可能な就職活動を支援するための専用の場所を設置している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-6 分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 分煙・禁煙等に関する規定を文書化し教室などに掲示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-7 環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定を文書化し教室などに掲示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-8 学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学内の整理・整頓・清掃に関するルール等を文書化し教室などに掲示している。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-9 学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学内の整理・整頓に関して担当を決め、定期的に管理、チェックしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-10 学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 実習時の安全対策に関して文書化し、学生に理解されたうえで、実習に参加させている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-11 学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生・生徒災害傷害保険およびインターンシップ活動賠償責任保険に加入している

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-12 防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 保守点検業者を通じ確実に整備点検を実施。都度報告書を受領し、内容の精査を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 3-1-13 学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 PC、複合機、コピー機、印刷機、10万円を超える固定資産は管理実施済み。

課題・解決方向 机・椅子・10万円未満の備品の管理は今後の課題

## 基準 4 教育目標の達成度と教育効果

### 項目総括

年度開始前に学科会議で、前年度の結果や評価を考慮し学生に関する目標設定を行い、キックオフ会議で全教職員が情報共有しています。就職に関しては各学科について月ごとの目標を設定しています。内定状況や学生の内定先などは、教職員で共有できるシステムを作成しデータの管理を行っています。就職担当と担当教員で毎週定期会議やミーティングを開き、学生の就職状況に関して検証を行い、教職員に対して学科会議などで定期的に報告を行っています。学校のパンフレット・HP・オープンキャンパス・入試説明会・保護者会などで、外部に対して就職実績を公表しています。

成績評価・単位認定の方法は明確に定めており、学生便覧で周知しています。目標資格・検定については、各学科で明確に定めています。評価・成績・資格・検定・退学に関しては担当者会議を設け目標設定を行い、結果および検証について教務会議・系会議などで共有・記録しています。卒業生の就職の記録は学校システムで行ない、パンフレットおよび Web サイト等で公表しています。

### 主な課題及び改善の方向性

卒業生の 1 年後の就業状況を完全には把握できておらず、企業や学生本人から連絡があった場合のみ管理しています。今後は企業へアンケートを実施することにより、卒業生の就業状況を収集して参ります。

中項目 4-1 各学科の教育目標、育成人材像に向けて、その達成への取り組みと評価がされているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 4-1-1 学生の就職に関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 求人件数、求人者数、就職内定率、業界就職率の目標を設定している。学生に対しては達成に向けた就職教育スケジュールを立案している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-2 学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生の内定目標及び就職教育スケジュールを教職員全員で共有している

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-3 学生の就職活動に関する記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生の就職活動に関して、教職員が確認し活動記録を閲覧し指導している。活動記録は教職員で共有し指導に活用している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-4 学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学生の就職結果に関して検証・報告を定期的実施し、教職員で共有し次年度の就職指導に役立てている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-5 対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 パンフレット、HP等で就職実績を公表している

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-6 学生毎の記録簿が作成され、個々に対する能力(評価・成績)に対して目標を都度設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年度目標として、教育の成果である進級・卒業率の数値目標を設定している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-7 評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 数値目標が独り歩きすることなく、教員全員に共有されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-8 評価表・成績表など客観的判断のできる記録がなされているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 成績表等について、データベースに記録している

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-9 評価・成績に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教務会議、系会議等で学期末試験の不合格者に関して検証・報告がされている。成績の分布に関する検証はされていないので、今後検証していく。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-10 資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 資格・検定・コンペに関する目標を各回ごとに設定している。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-11 資格・検定・コンペに対する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 資格・検定・コンペに関する目標が計画され、教職員全員で共有され進捗状況が管理なされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-12 資格・検定・コンペの結果に関して検証・報告がされたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 資格・検定・コンペ結果に関する検証・報告を定期的 to 実施し、教職員で共有し、次年度の指導に役立っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-13 資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)をホームページやパンフレットで公表している

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-14 退学率の目標を設定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 退学率の目標を設定している

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-15 退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 退学率の低減に関する目標・計画を教職員で共有され、進捗管理がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-16 退学結果に関して検証・報告されたか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 退学結果に関する検証・報告を定期的 to 実施し、教職員で共有し事後の指導に役立っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-17 退学者数を公表しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 退学者の数が毎年公表されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-18 卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 卒業生の進路・就職状況が確実にシステムの中に入力されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-19 卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 卒業生の進路・就職状況が公表されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 4-1-20 卒業生(同窓生)の1年後の就業状況を把握しているか。

■自己点検・評価結果:不適合

現状・取組状況 卒業生の就業状況を完全には把握していない。

課題・解決方向 卒業生の就業状況を把握することから開始する。

=====

**基準 5 学生支援**

=====

**項目総括**

入学予定者には、学生募集活動を通して育成人材像、学科の目標などの情報を提供し、選択のミスマッチがないように十分な支援を行なっています。入学後は、担任による定期的な面談および専門家や専門機関による相談や健康診断などにより、学生の目標達成に向けた支援を積極的に行なっています。保護者とは必要であれば面談を行ない、情報共有や相互理解を図っています。

卒業後は同窓会組織(校友会)を通じて学校との情報共有を図り、卒業生のニーズに合った研修や職業紹介を行なっています。また就職部門員が卒業生の就職先企業へ定期的な訪問を行ない、卒業生の就業状況を把握して、在校生へ情報のフィードバックを行なっています。そのほか、学校情報を定期的に保護者、高等学校、企業等にお知らせし、学生支援を行なっています。

**主な課題及び改善の方向性**

今後も学生支援を維持、継続して参ります。

=====

**中項目 5-1**

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前)

■自己点検・評価結果:適合

-----

**小項目 5-1-1** 学校案内等には育成人材像が明示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学校案内等に育成人材像が明示されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 5-1-2** 学校案内等には目指す資格・検定・コンペ等が明示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学校案内等に目指す資格・検定・コンペが明示されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 5-1-3** 学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学校案内等に学費・教材費等が明示されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 5-1-4** 学校案内には選抜方法が明示されているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 学校案内等に選考方法が明示されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 5-1-5** 入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 入学に関する問い合わせ等に入学希望者が満足対応できる体制がある。

課題・解決方向 特になし

**小項目 5-1-6** 学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 各参加者が必要としている情報が提供できている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 5-1-7** 入学予定者に対し学習指導・支援等は行われているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 入学後、学校生活や専門教育にスムーズに取り組めるよう事前指導を受けている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-1-8 入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 オリエンテーションにて、入学者の学習生活面における不安を取り除いている。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 5-2

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時)

■自己点検・評価結果：適 合

-----

小項目 5-2-9 担任による面談が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 担任による面談を定期的かつ必要に応じて実施し、スムーズな学校生活が行なえるフォローが出来る。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-10 キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がおり、必要に応じた進路相談指導が出来る。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-11 担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 担任以外に学生が必要とするときに相談できる体制が出来ている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-12 学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 教職員が相談できる体制が整備され、相談について対応が出来る。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-13 学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 教職員が相談できる体制が整備されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-14 学生の面談・相談記録があるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 学生の記録を作成し、管理者が閲覧し、指導できる状況にしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-15 定期的に健康診断を行っているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 入学後と進級後に健康診断を行わない学生に結果を通知している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-16 奨学金制度等の経済的支援があるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 学校独自の学費減免制度がある。また学外の奨学金制度が利用できる体制が出来ている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-2-17 保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 保護者との計画的な相談会・面談を行っている。情報共有及び保護者の理解ができています。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 5-3

各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後)

■自己点検・評価結果：適合

-----

小項目 5-3-18 卒業生の会(同窓会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 同窓会が存在し、効果的な活動がなされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-19 卒業生への職業紹介をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 卒業生へ周知がなされ、必要に応じた職業紹介をしている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-20 卒業生への講習・研修を行っているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 要望があれば、面接指導・就職指導を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-21 卒業生の就業先への定期的な訪問をしているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 時期の決まりは無いが、訪問を行い、卒業生の状況を把握している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-3-22 学校情報を卒業生に知らせているか。(HP、学生便り等)

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学校便りを定期的に発行し、卒業生へ配布している。

課題・解決方向 特になし

=====

中項目 5-4 上記以外を通じての学生支援

■自己点検・評価結果：適合

-----

小項目 5-4-23 保護者の会(後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 入学前と学生の就職活動前に、保護者向けの説明会をそれぞれ実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-24 企業の会(就職後援会等)はあるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教育課程編成委員会と学校関係者評価委員会において企業から意見をいただいている。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-25 学校情報を保護者に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学校便りを作成・発行し、学校情報を保護者に配布している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-26 学校情報を高等学校等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 学校便りを定期的に発行し、高校等に配布している。

課題・解決方向 特になし

小項目 5-4-27 学校情報を企業等に書面で知らせているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 学校便りを定期的に発行し、企業等に配布している。

課題・解決方向 特になし

## 基準 6 社会的活動

### 項目総括

学内でマナー委員会(ボランティア・挨拶などの活動を推進する)を組織し、年間の活動計画を立て、定期的な実施報告を行なっています。活動は教育内容を生かした連携を図りながら推進しております。学生はそれぞれの興味や関心に対応した、NPO法人等が主催するさまざまなボランティアへ参加しています。

教育ノウハウを活用した職業訓練や緊急雇用対策事業、NPO法人・ボランティア団体等への支援や職員の参加奨励、国内外からの教育施設見学受入など、積極的に社会貢献を進めています。さらに地域貢献への取り組みとして、高校生や大学生向けの仕事内容紹介イベント「お仕事スタジアム」を毎年参加費無料で開催しています。

### 主な課題及び改善の方向性

今後も社会的活動を維持、継続して参ります。

中項目 6-1 意図的・計画的・組織的に社会活動への取組みが推進されているか

■自己点検・評価結果：適合

小項目 6-1-1 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を実施し振り返りが行なわれ次にいかされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-2 地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 目的を明確にし、団体等へ加盟をしている

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-3 上記において定期的な会合に参加しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 上記において定期的な会合に参加し学内運営にいかされている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-4 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 教育資源(施設・設備の開放・教職員の出張講座等)を地域社会に提供できるように情報発信し、利用促進を行ない、一定の評価を得ている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-5 社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価基準に基づき単位認定を行っている。

課題・解決方向 特になし

小項目 6-1-6 地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 地域のニーズに向けて公開講座を実施し、情報発信を行ない一定の評価をえている。

課題・解決方向 特になし

=====

**基準 7 管理運営**

=====

**項目総括**

麻生塾では社会に信頼される学校であり続けるために、コーポレートガバナンス体制の充実化とコンプライアンスの徹底強化に努めています。平成25年度からは人事考課制度である新人材マネジメント制度を実施し研修制度とリンクさせて、教職員の資質向上に努めています。当校は ISO9001 の認証校です。

**主な課題及び改善の方向性**

理事会・評議員会の議事録は公開されていないが、今後も公開の予定はありません。その他の管理運営については継続して実施していきます。

=====

**中項目 7-1 学校の管理・運営体制が確立しているか**

■自己点検・評価結果：**適合**

-----

**小項目 7-1-1 理事会が定期的に開催されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 定例理事会を開催しており、事業計画、予算決算その他法人業務の重要な決定事項は理事会にて決定している。

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 7-1-2 評議員会が定期的に開催されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 理事会同様、定例の評議員会を開催し、法人の業務のうち、重要な決定事項の諮問、意見具申の場としている。

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 7-1-3 理事会・評議員会の議事録は公開されているか。**

■自己点検・評価結果：**不適合**

**現状・取組状況** 理事会・評議員会の議事録は公開されていない。

**課題・解決方向** 理事会・評議員会議事録の公開の予定はない。

**小項目 7-1-4 運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的に開催されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 運営会議は定期的に開催されており、学校運営に関する諸々の事項を決定している。議事録が作成されている。

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 7-1-5 組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 構成員の職務分掌が文書化されており、各人はそれぞれの職務内容を認識している。

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 7-1-6 決裁規程が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 稟議事項については、その範囲及び起案、上程、決裁の手続きが定められている。

**課題・解決方向** 特になし

**小項目 7-1-7 人事規程が文書化されているか。**

■自己点検・評価結果：**適合**

**現状・取組状況** 賃金制度(就業規則)は文書化されている。

**課題・解決方向** 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-8 人事考課制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 新入材マネジメント制度は文書化されており、常時教職員が閲覧できる。

課題・解決方向 新入社員に説明が出来ていない。

小項目 7-1-9 昇進・昇格制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 昇進・昇格制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にない。

小項目 7-1-10 賃金制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 賃金制度(給与規程)は文書化されている。

課題・解決方向 一部の教職員が常時閲覧できない。

小項目 7-1-11 採用制度は文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 採用制度は文書化されている。

課題・解決方向 常勤教職員が常時閲覧できる状況にはない。

小項目 7-1-12 防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 防災・防犯対策のマニュアルがあり、教職員は全員内容を熟知する為、周知徹底の機会を設けている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-13 防災・防犯・非常時対策に対して組織化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 防災・防犯対策のマニュアルに組織化の規定があり、教職員は自分の役割を認識している。定期的な訓練を実施している

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-14 定期的に防災訓練を実施しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 定期的に消火訓練、避難訓練等を実施している

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-15 個人情報保護規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 個人情報保護規程が定期的に文書化されており、教職員は全員内容を理解し、規定に基づいた行動ができています。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-16 ハラスメントに関する規定が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 ハラスメントに関する規程が文書化されており、教職員は全員内容を理解している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-17 公印管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 理事長印、校長印等の捺印管理簿があり、捺印した文書名は全て記録されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-18 出退勤管理簿があるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 教職員全ての出勤簿があり管理されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-19 受信・発信簿があるか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 監督官庁から受信した文書・メール、および発信した文書・メールの受信・発信の記録がある。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-20 SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 目標を達成に向けて充分機能するよう、教職員の資質向上のための研修計画があり、実施している。

課題・解決方向 特になし

小項目 7-1-21 教職員の健康診断がされているか。

■自己点検・評価結果：適 合

現状・取組状況 毎年1回定期健康診断を実施している。受診状況も管理できている。”

課題・解決方向 わずかではあるが受診できていない者がいる。

## 基準 8 財務

### 項目総括

年度予算を計画的に管理しており、今年から四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを徹底強化し、学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。各校も監査ルールに従った監査を実施し文書による結果報告を行い、正しい会計処理・運営に関して指導を行っています。外部監査も毎年受け承認を受けています。

### 主な課題及び改善の方向性

固定資産の管理について少額資産について学内及び学校間移動により実態把握が困難となる場合があります。移動ルールの作成及び資産の把握の為の管理方法として、バーコード管理等の検討をしております。

### 中項目 8-1 財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか

■自己点検・評価結果：適合

#### 小項目 8-1-1 年度予算、中期計画が策定されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 年度予算、中期計画が策定されて管理運営がなされている。

課題・解決方向 特になし

#### 小項目 8-1-2 予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 月次予算決算を作成後、毎月確認分析し、必要な対策を行なっている。

課題・解決方向 特になし

#### 小項目 8-1-3 会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学校法人がその公共性を担保するために、会計士監査と監事による監査体制を敷いて適切に運営している。

課題・解決方向 特になし

#### 小項目 8-1-4 会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 毎年度公認会計士による監査を受け、監査報告書による監査結果を得ている。なお 26 年度の問題点、課題の指摘は受けていない。

課題・解決方向 特になし

#### 小項目 8-1-5 私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 財産目録、事業報告書については利害関係者は閲覧することが可能な体制となっている。監査報告書、貸借対照表、資金収支計算書、消費収支計算書は HP 上で公開している。

課題・解決方向 特になし

#### 小項目 8-1-6 固定資産管理規程が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 固定資産管理運用基準を設け、その基準に従って運用している。

課題・解決方向 特になし

#### 小項目 8-1-7 図書管理規程(養成施設等)が文書化されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 学外への貸し出しは行っていない。学内での使用は規定どおり運用されている。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-8 物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 事務用品、消耗品の在庫管理がされており、補充体制も完備している。

課題・解決方向

小項目 8-1-9 施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 施設設備の保守・管理が定期的に行なわれ、記録されている。不適合があれば改善する体制がある。

課題・解決方向 特になし

小項目 8-1-10 物品購入等における複数業者からの確認がされているか。

■自己点検・評価結果:適合

現状・取組状況 物品購入の際、複数の業者から見積りを取り、適正な業者選定がされている。

課題・解決方向 特になし

=====  
**基準 9 改革・改善**  
 =====

**項目総括**

自己点検・評価委員会を組織しており、年間の活動計画を作成し、評価項目ならびに評価時期を明文化しています。自己点検・評価の必要性については、キックオフ会議において全教職員で共有する機会を設けています。自己点検・評価の結果および改善については、教務会議や自己点検・評価委員会で検証を行なっています。報告書は文書化し、学校関係者評価報告書と共に Web サイトで公表しています。

**主な課題及び改善の方向性**

自己点検・評価に関する規程が定められていません。委員会活動のひとつとして行なっています。

=====  
**中項目 9-1**

各学科の教育目標、育成人材像に向けて、自己点検・評価活動の実施体制が確立して、改革・改善のためのシステム構築がされているか

■自己点検・評価結果：**適合**

-----  
**小項目 9-1-1** 自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 自己点検・評価項目一覧表に「あるべき姿」が明確になっており、また内容については毎年更新されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 9-1-2** 自己点検・評価の組織があるか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 自己点検・評価委員会が組織され、各職場で委員が中心となり、自己点検・評価活動が行われている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 9-1-3** 評価・改善を行うための組織があるか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 定期的に自己点検・評価活動の意義や必要性について発信され、教職員が理解を深めている。改善活動に取り組んでいる。

課題・解決方向 特になし

**小項目 9-1-4** 自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 定期的に自己点検・評価活動の意義や必要性について発信され、教職員が理解を深めている。改善活動に取り組んでいる。

課題・解決方向 特になし

**小項目 9-1-5** 自己点検・評価の結果を全教職員で共有する機会を設けたか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 定期的に自己点検・評価活動結果を共有し次の活動に活かされている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 9-1-6** 自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 毎年定期的に自己点検・評価が行われ、改善計画が作成され、実行されている。改善状況については、内部監査にて検証されている。

課題・解決方向 特になし

**小項目 9-1-7** 自己点検・評価報告書があるか。

■自己点検・評価結果：**適合**

現状・取組状況 評価結果が文書化されている

課題・解決方向 特になし

小項目 9-1-8 自己点検・評価報告書が公開されているか。

■自己点検・評価結果：適合

現状・取組状況 自己点検・評価の結果を公表できる体制が整っている。

課題・解決方向 特になし

平成 25 年度

麻生情報ビジネス専門学校

北九州校

自己点検・評価報告書

## 目次

自己点検・評価報告書 .....	3
【基準 1 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標】 .....	4
【基準 2 教育の内容】 .....	5～7
【基準 3 教育の実施体制】 .....	7・8
【基準 4 教育目標の達成度と教育効果】 .....	9・10
【基準 5 学生支援】 .....	11～13
【基準 6 社会的活動】 .....	13・14
【基準 7 管理運営】 .....	14・15
【基準 8 財務】 .....	16
【基準 9 改革・改善】 .....	17

## 自己点検・評価報告書

この自己点検・評価報告書は、麻生情報ビジネス専門学校北九州校の自己点検・評価活動の結果を記したものである。

平成 26 年 4 月 28 日

校長

竹内 常高

自己点検・評価責任者

校長代行 高橋 賢二

関谷 純

毛利 俊司

## (1) 自己点検・評価基準

<b>基準 1. 建学の精神・教育理念、教育目的・教育目標 自己点検・評価項目</b>	
教育理念(建学の精神)・目的・目標、育成人材像が、明文化(文章等にまとめ他者が確認できる状態)しているか。上記において職業教育機関として専修学校教育に必要とされる考え方や指針、内容などを盛り込んでいるか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育理念は開校当初より明文化し教職員に周知しています。</p> <p>・校訓 「無私」</p> <p>・教育方針 「専門性を高め、かつ人間性・人格の成長を図ります」</p> <p>教育目的、育成人材像は学科ごとに明確に定められており、学生便覧等で周知しています。実現するための具体的な計画・方法をカリキュラムやシラバスとして定めており、時代の変化に対応した内容となるように見直しも行っています。</p> <p>学校の特色については総合パンフレットやホームページで広く公表しています。学校運営方針や事業計画は事業計画書で定めており、毎月の責任者会議で進捗を確認しています。</p>	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
1-1	【学内】学生などに対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	学生便覧を配布し周知徹底している
1-2	【学内】教職員に対して教育理念等を明文化し、周知徹底を図っているか。	適	理念集を配布し周知徹底している
1-3	【学外】学外の方に対して教育理念等を明文化し、公表しているか。	適	HP、パンフレットで公表している
1-4	【学内】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	学生便覧で周知徹底している
1-5	【学外】各修業期間における教育目的・目標が明文化され、教育計画が文書化され、提示されているか。	適	HP、パンフレットで明文化し提示している

基準 2. 教育の内容 自己点検・評価項目	
<p>各学科の教育目標、育成人材像に向け</p> <p>カリキュラムの作成などの取り組みをしているか。</p> <p>教授学習プロセスの改善への取り組みをしているか。</p> <p>業界ニーズに対応した付加的教育の取り組みをしているか。</p> <p>教員の資質維持や向上に向けた取り組みをしているか。</p>	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育目標や人材育成像は各業界からのアンケート情報等により人材ニーズを把握し、学科の教育期間で到達可能なレベルとしています。</p> <p>また、カリキュラムは教務会議やカリキュラム会議等で検討し体系的に編成しており、各科目間のつながりも適正です。カリキュラム作成においては、平成 25 年度より広報課から高校関係者のヒアリングを行うとともに、業界関係者・有識者などの関係者で構成される教育課程編成委員会を発足させ、同委員会の意見を参考にカリキュラム開発を行っております。また、就職課からの業界情報を教務にフィードバックし、カリキュラム開発を行っています。</p> <p>教科ごとのシラバスも作成しており事前に学生に配布し、到達目標を説明しています。</p> <p>授業評価は教師アンケートを実施しており、結果をフィードバックすることにより授業の改善に繋がっています。</p> <p>教員については学科の育成目標に向けた授業を行うことができる要件を満たしており、人材開発システムに基づきスキルの向上を図っています。</p> <p>成績評価・単位認定は明確に定められており学生便覧で周知しています。</p> <p>資格取得については一部の学科を除き、各学科で明確に定められており、一定の資格取得が卒業要件になっています。</p>	<p>シラバスの作成、配布等については、平成 26 年度より統一書式にて実施しています。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
2-1-1	育成人材像に向けた修業年限分のカリキュラムが明文化されているか。	適	学生便覧に記載している
2-1-2	カリキュラム作成のために複数のメンバーによりカリキュラムの作成が行われているか。(カリキュラム作成委員等)	適	カリキュラム会議には学科長および学科責任者等複数メンバーが参加している。また教育課程編成委員会での意見を取り入れている

2-1-3	カリキュラム作成メンバーの中に高校の現状、社会ニーズを反映させるために複数の内部職員を入れているか。	適	広報課職員が入り、高校関係者のヒアリング情報をもとに作成している。メンバーには就職課職員も参加している。
2-1-4	カリキュラム作成メンバーの中に業界関係者などの外部関係者を入れているか。またその意見を取り入れているか。	適	教育課程編成委員会を設置し、学校外部の業界関係者の意見を取り入れている
2-1-5	シラバスあるいは講義要項等が作成されているか。	適	作成し学生に公開している
2-1-6	各科目の一コマの授業について、その授業シラバスが作成されているか。	適	作成している
2-1-7	各教員からカリキュラム・シラバスが提出され、取りまとめられているか。	適	取りまとめている
2-1-8	シラバスあるいは講義要項等が事前に学生に配布されているか。	適	教室に配置、または配布している
2-2-9	学生によるアンケート等による授業評価が定期的に行われているか。	適	ミニアンケート、教師アンケートにより毎年2回実施している
2-2-10	結果に基づく教員面接を実施しているか。	適	個別面談を実施している
2-2-11	結果に基づく研修を実施しているか。	適	授業見学を実施し、結果に基づき学内外の研修に参加している
2-2-12	結果に基づく授業観察を実施しているか。	適	実施し、記録を残している
2-2-13	結果に基づく教員のレポート報告書、改善計画書等が作成されているか。	適	レポート報告、改善策を記載している
2-2-14	その評価結果をもとに改善活動をしているか。	適	実施している
2-2-15	授業改善のための組織的取組みが行われているか。 (授業改善委員会(FD)等)	適	実施している
2-3-16	企業・施設等での職場実習(インターンシップ含む)があるか。	適	実施している
2-3-17	キャリア教育などを行っているか。	適	授業科目である就職実務においてキャリア教育を実施。
2-3-18	ビジネス教育などを行っているか。	適	マナー研修・独自カリキュラム(GCB)を実施している
2-3-19	コミュニケーション能力の向上に向けた取組みを行っているか。	適	プレゼンテーションの授業、あいさつ運動を実施している

2-3-20	リメディアル(導入前教育、補習)教育をやっているか。	適	入学予定者に対し、事前課題を与えている。補習は必要に応じ適宜実施している
2-3-21	他の高等教育機関との連携講座等を行っているか。	要改善	意見交換は行っている。今後、連携講座等の計画をする
2-3-22	企業・地域・行政との連携を図っているか。	適	企業・地域・行政との連携は図っている
2-4-23	教職員の研修計画が作成されているか。	適	作成し計画に基づき実施している
2-4-24	専門性や指導力等の把握や評価、維持、向上のための内部研修・研究を実施しているか。	適	就職指導研修、教科勉強会を実施している
2-4-25	専門性や指導力等の維持や向上のための外部研修・研究へ派遣しているか。	適	必要により外部研修を実施している
2-4-26	専門性や指導力等の維持や向上のための自己啓発への時間的・財政的な支援をしているか。	適	自己啓発支援金制度および研修制度あり
2-4-27	非常勤講師との定期的な情報共有を図っているか。 (ミーティング、報告書、教務日誌等)	適	報告書及び、授業内容打ち合わせの際に実施している。

様式 6-自己点検基準 3

基準 3. 教育の実施体制 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材に向けて教育環境が整備・活用されているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>教育環境については教育目標の達成や人材育成がスムーズに行われるように教職員を組織化しており、キックオフ会議資料に掲載しています。学校の年間スケジュールに関しては年間タイム表を作成し教職員・非常勤講師・学生に配布し周知できるようにしています。</p> <p>就職支援に関しては、就職相談室を設置し、求人検索システム・求人票・企業パンフレット・受験マニュアル・受験報告書などのツールを揃えとともに、各学科や地域の求人に対応できる専属の就職担当者を設け、クラス担任と連携を取り就職のサポートを行っています。</p> <p>学内外の安全対策に関しては防災・防犯設備の点検や避難経路の掲示や避難訓練を実施しています。また、万一の事故に備えて、学生災害傷害保険に加入しています。</p>	<p>図書コーナーの本は学科別の専門書を増やしていく予定です。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
3-1	組織機能図はあるか。	適	キックオフ会議資料に記載している
3-2	学校の年間スケジュールはあるか。	適	ターム表に年間スケジュールを記載している
3-3	図書室・図書コーナーはあるか。	適	進路相談室の図書コーナーにある
3-4	学生が利用できる参考図書・関連図書は備えられているか。	要改善	現在、学科別の専門書を取り揃え中
3-5	就職支援を行う指定された場所はあるか。	適	就職課の場所で行っている
3-6	分煙・禁煙等に関する規定が文書化・掲示されているか。	適	各教室等に掲示している
3-7	環境エコ活動(節電・ゴミ分別・節水)に関する規定が文書化されているか。	適	該当する場所に文書化し掲示している
3-8	学内の整理・整頓・清掃に関してルール等が文書化されているか。	適	文書化して教室に掲示している
3-9	学内の整理・整頓・清掃に関し定期的に管理チェックがされているか。	適	担当者による見回りチェックシートで運用している
3-10	学内外実習時の安全対策に関して文書化されているか。	適	企業実習・インターンシップ前に事前研修を行い、注意事項等のレジメを作成している。
3-11	学校生活(実習・行事・学外活動等)において保険に加入しているか。	適	学生災害傷害保険に加入している
3-12	防災・防犯設備(非常灯・消火器・警備システム等)が整備・点検されているか。	適	専門業者と契約し定期的に点検し、3年に1回消防署に報告書を提出している
3-13	学校施設・備品等が定期的に管理・点検されているか。	適	備品管理台帳により、管理・点検を実施している。

基準 4. 教育目標の達成度と教育効果 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材に向けてその達成への取り組みと評価がされているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度開始前に学科会議で前年度の結果や評価を考慮し、学生に関する目標設定を行い、キックオフ会議で教職員が情報共有、周知できるようにしています。</p> <p>就職に関しては各学科について月ごとの目標を設定しています。内定状況や学生の内定先など就職の動きが教職員で共有できるシステムを作成し、データの管理を行っています。就職担当と担当教員で毎週実施している定期会議やミーティングを開き、学生の就職状況に関して検証を行い、教職員に対して学科会議などで定期的に報告を行っています。学校のパンフレット・HP・オープンキャンパス・入試説明会・保護者会などで外部に対して就職実績を公表しています。</p> <p>評価・成績・資格・検定・退学に関しても担当者会議を設け目標設定を行い、結果や結果に対する検証を文書化し記録すると共に教務会議などで教職員で共有しています。</p>	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
4-1	学生の就職に関する目標を設定したか。	適	毎年設定し事業計画書に記載している
4-2	学生の就職に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	3月のキックオフ会議にて全教職員で共有している
4-3	学生の就職活動に関する記録がなされているか。	適	担任が教務手帳に細かく記録している。また麻生塾システムのサーバに保管している
4-4	学生の就職結果に関して検証・報告がされたか。	適	受験年次担任による教務会議で検証・報告している
4-5	対外部に向けた就職実績を公表しているか。(パンフレット・HP等)	適	パンフレット・HPにて公表している
4-6	評価・成績に関する目標を設定したか。	適	事業計画書の中に設定している
4-7	評価・成績に関する目標に対して教職員に共有されているか。	適	キックオフ会議にて共有している
4-8	評価・成績に関する記録がなされているか。	適	麻生塾システムでサーバに保管している

4-9	評価・成績に関して検証・報告がされたか。	適	成績評価表を作成後、教務会議にて報告・検証している。個別にガイダンスを実施している
4-10	資格・検定・コンペに関する目標を設定したか。	適	年度開始前の3月に設定して事業計画書に記載している
4-11	資格・検定・コンペに関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	教務会議で共有している。キックオフ会議で全教職員と共有している
4-12	資格・検定・コンペに関して検証・報告がされたか。	適	毎月検定結果報告書で報告し、次回への改善の取り組みを明確化している
4-13	資格・検定・コンペの結果(合格者数・合格率)を公表しているか。	適	HP およびパンフレットで公表している
4-14	退学率の目標を設定しているか。	適	年度開始前の3月に設定し、事業計画書に記載している
4-15	退学率の低減に関する目標・計画が教職員に共有されているか。	適	アクションプランを作成し、教務会議で共有している。
4-16	退学結果に関して検証・報告されたか。	適	毎月の教務会議にて検証・報告して改善を図っている
4-17	退学者数を公表しているか。	適	HPで公表している
4-18	卒業生(同窓生)の進路・就職先等の記録がなされているか。	適	学校システム(麻生塾システム)にて記録を保管している
4-19	卒業生(同窓生)の進路・就職先等を公表しているか。	適	就職・募集用パンフレット、HP等で公表している
4-20	卒業生(同窓生)の1年後の就職状況を把握しているか。	適	顧客満足度調査を実施し把握している

基準 5. 学生支援 自己点検・評価項目	
1. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(入学前) 2. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(在学時) 3. 各学科の教育目標、育成人材像に向けて入学前から卒業後まで学生支援が整備され組織的に行われているか(卒業後) 4. 上記以外を通じての学生支援	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>平成 25 年度の求人数は、3,832 件(福岡キャンパス、北九州キャンパス)であり堅調に推移しました。内定率に関しては平成 25 年 3 月末で 99.0%となり、こちらも順調に推移いたしました。各種学内説明会については、平成 25 年度は 320 件を超える企業様に来校頂き学内で説明会・選考会を実施して頂きました。他に企業別面接指導や業界理解セミナー、職種理解セミナーなど企業人事担当者・OB・OG を招聘し積極的に実施しました。</p> <p>学生相談に関してはカウンセラーが相談に応じます。学生の経済的な支援は分割納入制度や各種奨学金について学生課が行っており有効に機能しています。</p> <p>学生の健康管理については、毎年健康診断を行っております。</p> <p>保護者との連携は、電話連絡で日常的に行っているほか、三者面談を毎年行っています。また、保護者会を開催して、学校の取り組みと就職活動の状況について報告しています。</p> <p>卒業生に対しては必要に応じて就職情報の提供を行い、また同窓会組織「校友会」より郵送による定期的な情報提供を実施しています。(2 年に 1 回総会開催)</p>	<p>保護者へは学校の指導方針など、保護者会を利用して伝えていますが、保護者会(後援会等)の組織化までは至っていません。</p> <p>保護者の要望を確認し、組織化を検討します。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
5-1-1	学校案内等には育成人材像が明示されているか。	適	募集用パンフレットに記載している
5-1-2	学校案内等には目指す資格・検定・コンペが明示されているか。	適	募集用パンフレットに記載している
5-1-3	学校案内等には学費・教材費等が明示されているか。	適	募集要項に記載している
5-1-4	学校案内には選抜方法が明示されているか。	適	募集要項に記載している

5-1-5	入学に関する問い合わせ等に適切に対応できる体制ができているか。	適	広報課にて常時対応している
5-1-6	学校説明会等による情報提供(上記 5-1-1 から 5-1-4)を行っているか。	適	入試説明会、オープンキャンパスで情報提供を行っている
5-1-7	入学予定者に対し学習指導・支援等が行われているか。	適	入学前説明会で行っている
5-1-8	入学予定者に対し学習、学生生活のためのオリエンテーションは行われているか。	適	入学前説明会を行っている
5-2-9	担任による面談が定期的に行われているか。	適	定期および随時必要に応じて面談を行っている。面談内容は、ガイダンス記録表にて記録している
5-2-10	キャリアサポート関連の有資格者(キャリアカウンセラー・キャリアコンサルタント・産業カウンセラー等)がいるか。	要改善	有資格者は不在である
5-2-11	担任以外に学生の健康管理・メンタルヘルスについて相談できる担当者がいるか。	適	北九州の姉妹校合同で設置。カウンセラーが定期的に訪問し学生相談を実施している
5-2-12	学生指導に関する教職員の相談に応じる相談窓口が周知されているか。	適	学生指導員を明示している
5-2-13	学生指導に関する教職員の相談に応じる体制があるか。	適	責任者会議メンバーで整えている
5-2-14	学生の面談・相談記録があるか。	適	ガイダンス記録として保管している
5-2-15	定期的に健康診断を行っているか。	適	学生課にて年1回実施している
5-2-16	奨学金制度等の経済的支援があるか。	適	日本学生支援機構の認定を受けて経済的支援をしている
5-2-17	保護者との計画的な相談会・面談を行っているか。	適	三者面談を実施している
5-3-18	卒業生の会(同窓会等)はあるか。	適	校友会を設けている
5-3-19	卒業生への職業紹介をしているか。	適	校友会において行っている
5-3-20	卒業生への講習・研修を行っているか。	適	校友会において再就職などに向けた研修を行っている
5-3-21	卒業生への就職先への定期的な訪問をしているか。	適	就職課で行っている
5-3-22	学校情報を卒業生に知らせているか。(HP、学生便り等)	適	校友会通信を毎年送付している

5-4-23	保護者の会(後援会等)はあるか。	要改善	今後検討していく
5-4-24	企業の会(就職後援会等)はあるか。	要改善	必要性を検討中である
5-4-25	学校情報を保護者に知らせているか。(HP、学校便り等)	適	HP、facebook 等にて知らせている
5-4-26	学校情報を高等学校等に知らせているか。(学校便り、DVD 等)	適	学校訪問をして知らせている
5-4-27	学校情報を企業等に知らせているか。(学校便り、DVD 等)	適	企業向けパンフレットを年2回送付している

様式 9—自己点検基準 6

基準 6. 社会的活動 自己点検・評価項目	
意図的・計画的・組織的に社会活動への取組みが推進されているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>北九州市が運営するイベントでのボランティアスタッフ、地域の方々と協力した防犯ボランティア活動、NPO 法人・ボランティア団体等への支援や教職員の参加奨励など、行政の取り組む子育て応援・教育推進活動への後援・協賛、国内外からの教育施設見学受入など積極的に社会貢献を進めています。</p> <p>学生のボランティア活動は、各々の学校教育内容の特徴を活かした連携を図りながら推進しています。学生の社会活動に対しては評価・単位認定をしています。</p> <p>また、高校生や大学生向けの仕事内容紹介イベント「お仕事スタジアム」を毎年無料で開催し、例年数千名の方に参加をいただいています。</p>	<p>中学生、高校生のインターンシップを受け入れておりますが、公開講座等は実施しておりません。今後、実施計画をまいります。</p>

点検項目	適・否	現状と課題
6-1 目標・計画に基づく社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)実施しているか。	適	地域からの要望に応じた活動を実践中
6-2 地域社会の行政、商工業、教育機関、文化団体等へ加盟しているか。	要改善	北九州市産業経済局等とは頻繁に会合を行っているが、加盟という形ではない
6-3 上記において定期的な会合に参加しているか。	要改善	会合は 2 ヶ月に 1 回実施している

6-4	教育資源(施設・設備の関係・教職員の出張講座等)を地域社会に提供しているか。	適	北九州市主催の技術研修に教室を提供している
6-5	社会的活動(地域活動、地域貢献、ボランティア活動等)を評価・単位認定しているか。	適	自主的な活動であり、ボランティアとして推奨している。長期的なボランティアは評価・単位認定している
6-6	地域貢献を目的とした公開講座等を実施しているか。	適	お仕事スタジアムという職業理解の講座を実施している

様式 10—自己点検基準 7

<b>基準 7. 管理運営 自己点検・評価項目</b>	
学校の管理・運営体制が確立しているかどうか	
<b>項目総括</b>	<b>特記事項(課題と解決方法)</b>
<p>麻生塾では社会に信頼される学校であり続けるためにコーポレートガバナンス体制の充実化とコンプライアンスの遵守徹底に努めています。</p> <p>平成25年度からは人事考課制度である新人材マネジメント制度を実施し研修制度とリンクさせて教職員の資質向上に努めています。</p> <p>当校はISO9001の認証校です。</p>	<p>受信簿の作成が課題であり、今後検討を進めます。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
7-1	理事会が定期的開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-2	評議員会が定期的開催されているか。	適	寄附行為、学則変更時などに適時開催している
7-3	理事会・評議員会の議事録は作成されているか。	適	作成し、時系列に保存している
7-4	運営会議(教職員会議・教員会議等)が定期的開催されているか。	適	月1回および必要に応じ適時開催している
7-5	組織の構成員のそれぞれの職務分掌が文書化されているか。	適	現在整備を進めている
7-6	決裁規程が文書化されているか。	適	稟議規程として文書化している
7-7	人事規程が文書化されているか。	適	就業規則として文書化している

7-8	人事考課制度は文書化されているか。	適	新入材マネジメント制度を導入して文書化している
7-9	昇進・昇格制度は文書化されているか。	適	昇進・昇格制度は文書化している
7-10	賃金制度は文書化されているか。	適	給与規程として文書化している
7-11	採用制度は文書化されているか。	適	採用までの流れとして文書化している
7-12	防災・防犯・非常時対策に対して文書化されているか。	適	危機管理マニュアルとして文書化している
7-13	防災・防犯・非常時対策に対して組織化されているか。	適	危機管理マニュアルに記載して組織化している
7-14	定期的に防災訓練を実施しているか。	適	年1回実施している
7-15	個人情報保護規程が文書化されているか。	適	個人情報保護管理規定として文書化している
7-16	ハラスメントに関する規定が文書化されているか。	適	危機管理マニュアルとして文書化している
7-17	公印管理簿があるか。	適	校印管理簿は作成しており、総務課で管理している
7-18	出退勤管理簿があるか。	適	出勤簿にて管理している
7-19	受信・発信簿があるか。	要改善	平成 26 年度より一部ファイリングを実施予定である
7-20	SD(スタッフディベロップメント)に関する計画がありそれに基づき実施されているか。	適	「研修計画一覧」に基づき実施している
7-21	教職員の健康診断がされているか。	適	就業規則に基づき実施している

基準 8. 財務 自己点検・評価項目	
財務体質が健全であり財務運営が適切に行われているか	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
<p>年度予算を計画的に管理しており、今年から四半期ごとに経営会議に報告しています。またコンプライアンスを遵守し学校会計原則のルールに従い会計処理を行っています。</p> <p>各校も監査ルールに従った監査を実施し文書による結果報告を行い正しい会計処理・運営に関して指導を行っています。</p> <p>外部監査も毎年受け承認を受けています。</p>	<p>固定資産の管理について少額資産について学内及び学校間移動により実態把握が困難となる場合があります。移動ルールの作成及び資産の把握の為の管理方法としてバーコード管理等の検討が急務として既に検討に入っています。</p>

点検項目		適・否	現状と課題
8-1	年度予算、中期計画が策定されているか。	適	年度予算は作成され、理事会にて承認している。中期計画は実施計画を作成している
8-2	予算は計画に従って妥当に執行され定期的に確認しているか。	適	責任者が予算執行を行い、月ごとに状況を確認している
8-3	会計監査(内部・外部)体制のルールが明確化されているか。	適	監査法人による監査を実施している
8-4	会計監査の結果報告が文書等にて明確化されているか。	適	監査法人による監査が行われ適否が報告されている
8-5	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできているか。	適	私立学校法における財務情報公開の体制整備はできている
8-6	固定資産管理規程が文書化されているか。	適	文書化している
8-7	図書管理規程が文書化されているか。	要改善	貸出等の運営方法を含め、管理規程を検討中
8-8	物品(消耗品、貯蔵品等)等の在庫管理をしているか。	適	管理台帳を作成し管理している
8-9	施設設備の保守・管理が定期的に行われているか。	適	施設設備については管理業者が定期的に保守・管理を行い報告書にて確認している
8-10	物品購入等における複数業者からの確認がされているか。	適	相見積りを義務化している

基準 9. 改革・改善 自己点検・評価項目	
各学科の教育目標、育成人材像に向けて自己点検・評価活動の実施体制が確立して改革・改善のためのシステム構築がされているか。	
項目総括	特記事項(課題と解決方法)
自己点検・評価委員会を組織しており、評価項目ならびに評価時期を明文化しています。自己点検・評価の必要性、結果の検証ならびに改善計画についても、全教職員に向けて、キックオフ会議等で共有する機会を設けています。	特記事項なし

点検項目		適・否	現状と課題
9-1	自己点検・評価を適正に実施運用するためのルールが文書化されているか。	適	文書化している
9-2	自己点検・評価の組織があるか。	適	自己点検評価委員会を組織している
9-3	評価・改善を行うための組織があるか。	適	委員会と学科責任者で組織化している
9-4	自己点検・評価の必要性を全教職員に伝える機会を設けたか。	適	キックオフ会議や教務全体会で設けた
9-5	自己点検・評価の必要性を全教職員で共有する機会を設けたか。	適	キックオフ会議や教務全体会で共有している
9-6	自己点検・評価の結果に基づき期限を定めて改善計画に基づいた結果の検証がされたか。	要改善	部門に一任されているため監査組織の設置を検討中である
9-7	自己点検・評価報告書があるか。	適	文書化している
9-8	自己点検・評価報告書が公開されているか。	適	HPに公開している